

## 会 議 議 事 録

1 会議名	長岡市特別職報酬等審議会
2 開催日時	平成31年1月25日(金) 午後1時30分～午後2時30分
3 開催場所	長岡市役所 アオーレ長岡東棟4階 大会議室
4 出席者名	【委員】丸山会長、長尾委員、西脇委員、三浦委員 室本委員、八木委員、矢島委員、村山委員 【事務局】大滝総務部長、江田人事課長、渡邊人事課長補佐、 高橋人事係長、栗城主任
5 欠席者名	なし
6 議題	議会の議員の報酬の額並びに市長、副市長、地域政策監、危機管理監、教育長及び常勤の監査委員の給料の額並びに市長、副市長、地域政策監、危機管理監、教育長及び常勤の監査委員の退職手当の額について
7 審議結果の概要	<p>長岡版イノベーションの推進、産業の育成、雇用の創出など、次の100年を創り出す「人材育成」と「未来への投資」を柱とした「新しい米百俵」によるまちづくりを進めていくうえで、特別職の職責は一層重く、また、多くの期待も寄せられている。</p> <p>一方、経済情勢は緩やかに回復しているものの、本市における賃金の引上げについては、業界間で偏りが見られるうえ、消費税引上げへの懸念もあり、全体としての動きは鈍い。</p> <p>また、規模が類似する全国他市においては特別職の報酬額等に改定の動きはほとんど見られない。</p> <p>以上のことから、特別職の報酬額等については、現行の額に据え置くことが適当であるとの結論に至った。</p>

8 審議の内容	
副市長	【副市長あいさつ】
事務局	【委員の紹介】
会長	【職務代理者の選任】
会長	【審議の進め方の説明】
会長	それではまず、事前にお配りしています資料について事務局から説明をお願いします。
事務局	(配布資料について説明)
会長	それでは、今ほどの事務局からの説明に対して、質疑がありましたらお願いします。
委員	平成22年に減額したのち、平成27年に議員報酬のみ引き上げているが、特別職は据置きとした理由を教えてください。
事務局	平成27年の議員報酬の引上げについては、議員定数の削減による一人あたりの職責の増加によるものです。一方で特別職については、経済情勢、他団体の動向から据置きとしたものです。
委員	地域政策監と危機管理監の報酬について、別々に設定されているが、兼務していてもそれぞれで支給されるのでしょうか。
事務局	地域政策監と危機管理監は兼務しておらず、それぞれ支給しています。
会長	では、報酬額等に対する意見等はありませんか。
委員	市内ですと、昨年くらいから工作機械や電子部品等の分野では売り上げが回復しておりますが、全体でみると人手不足感が見られます。 また、パート賃金やボーナスで報いることはあるものの、デフレ脱

委員	<p>却していないということや、今年10月の消費増税への懸念、さらには業種間での格差も見受けられることから、賃金に関しては全体の動きは鈍いと思います。</p> <p>昨年、「N a D e C B A S E」がオープンし、1年足らずで1万5千人もの来館者がありました。市長のリーダーシップにより、学生や企業をはじめ多くの市民が集まり、「N a D e C 構想」を推進することができました。今後、長岡版イノベーションをさら推進していくためには、市長をはじめとした特別職にかける期待は大きいものがあります。</p>
委員	<p>開府400年の取組みや市民協働の推進など、市長等特別職が先頭に立って、産業界を引っ張る姿勢を示していただいております。今後の長岡市に期待をしております。</p>
会長	<p>他に意見はありませんか。</p> <p>(なし)</p>
会長	<p>皆様のご意見や事務局の説明を踏まえますと、市長等特別職の職責は一層重くなっていますが、経済や賃金の状況については厳しい状態にあることや規模が類似する全国他市では改定の動きはほとんど見られないことから、改定は難しいのではないかとおもわれますが、皆さんはいかがでしょう。</p> <p>(異議なし)</p>
会長	<p>それでは、来年度の特別職の報酬等につきましては、据え置きということで決定し、市長へ答申したいと思います。</p>
事務局	<p>【答申文作成】</p>
会長	<p>【副市長へ答申】</p> <p>答申後終了</p>

